

株主の皆さまとのコミュニケーション誌

# AGC Review

**AGC**

Vol. **37** [株主通信]  
2020年9月発行



*Focus*

健康社会の実現を支える  
ライフサイエンス事業

代表取締役・社長執行役員CEO

島村 琢哉

## アフターコロナを見据え、 業務変革・収益改善施策を 加速させていきます。

はじめに、新型コロナウイルスに罹患された方ならびにご家族の方に心よりお見舞い申し上げます。また、この感染症の予防と治療に従事されている方に、感謝の意を表します。2020年上半期の業績につきましては、新型コロナウイルスの感染症拡大などの影響によるガラス事業の需要減少や、化学品事業のクロールアルカリ製品販売価格下落などの影響を受け、減収減益となりました。当社はコロナ禍への対応として、ガラス事業は需要動向に合わせた生産体制の再構築を実施、引き続き成長を見込む戦略事業に積極投資を行うことで景気変動に左右されにくい事業ポートフォリオへの変革を進めて参ります。またアフターコロナを見据え、あらゆる業務でDX(デジタルトランスフォーメーション)を積極推進し業務変革を加速させていきます。

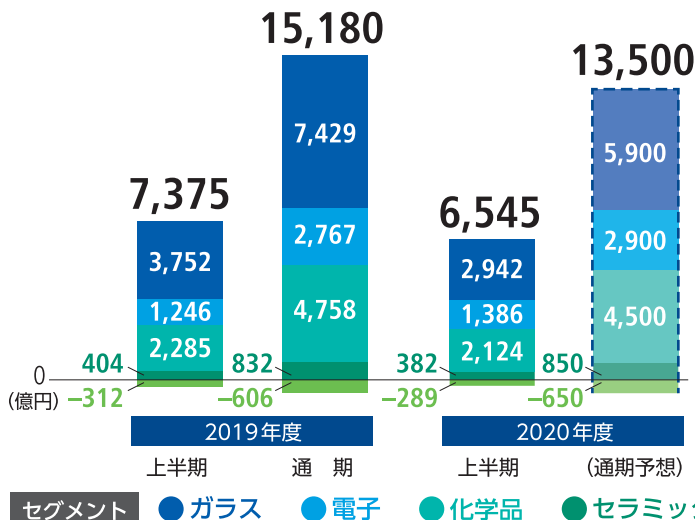
なお上半期の業績は上記の通りとなりましたが、中間配当金については、1株当たり60円といたしました。期末配当金につきましては、今後の事業環境や業績見通しなどを踏まえて決定させていただきます。ご理解賜りますようお願いいたします。

## 2020年度上半期

売上高

**6,545億円** (前年同期比 11.2%減)

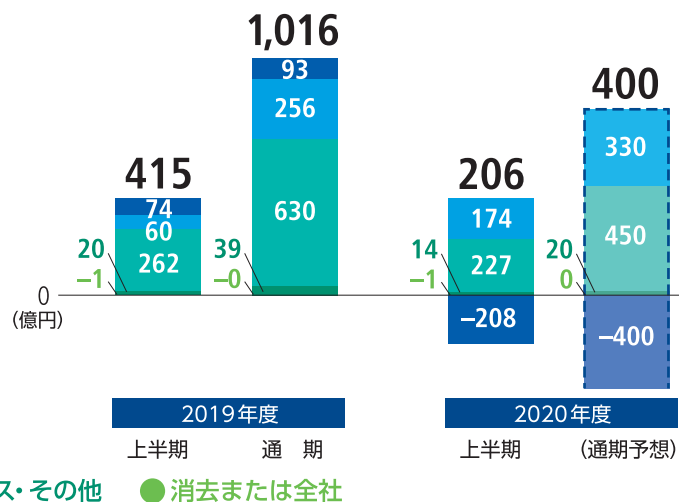
### セグメント別売上高推移



営業利益

**206億円** (前年同期比 50.4%減)

### セグメント別営業利益推移



## 2020年度上半期セグメント別業績概要

### ガラス

【売上高】減収(コロナ禍影響額: ▲720億円)  
【営業利益】減益(コロナ禍影響額: ▲270億円)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、建築用ガラス、自動車用ガラスともに需要が減少し、製造設備の大幅な稼働調整を行いました。また、欧州などの建築用ガラスの販売価格下落の影響もあり、前年同期に比べ減収・減益となりました。

### 電子

【売上高】増収(コロナ禍影響額: ▲40億円)  
【営業利益】増益(コロナ禍影響額: ▲15億円)

一部製品の販売価格下落の影響はあったものの、ディスプレイ、電子部材ともに出荷が堅調に推移しました。また、昨年買収した銅張積層板事業の売上高も寄与し、前年同期に比べ増収・増益となりました。

### 化学品

【売上高】減収(コロナ禍影響額: ▲230億円)  
【営業利益】減益(コロナ禍影響額: ▲80億円)

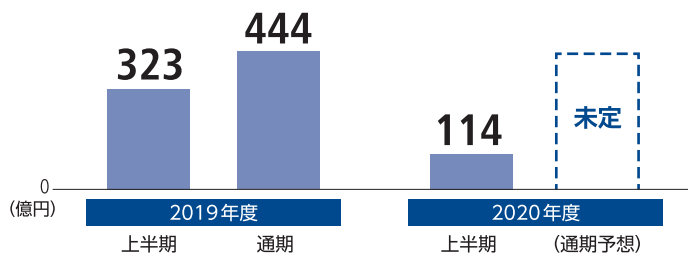
ライフサイエンスの製造開発受託案件が増加しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、東南アジアでのクローラルカリ製品の販売価格が下落しました。また、自動車や航空機などの輸送機器、建設用途向けフッ素関連製品の販売が減少したため、前年同期に比べ減収・減益となりました。

※コロナ禍影響額は試算によるものです。

親会社の所有者  
に帰属する  
四半期純利益

**114億円** (前年同期比 64.6%減)

営業利益減により減益となりました。通期の見通しは、構造改善策等の追加的な費用計上額が現時点では未定のため、合理的な算定が可能となった時点で開示させていただきます。

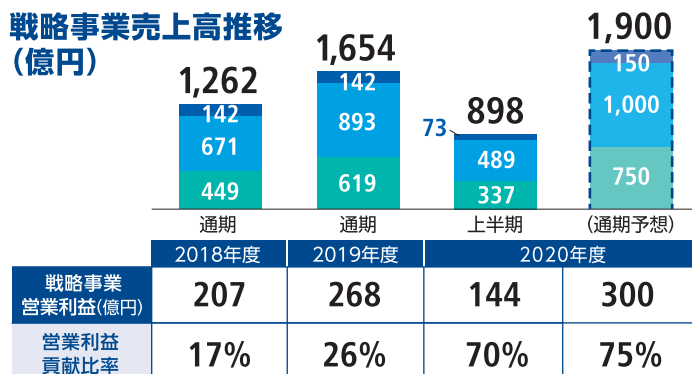


## 戦略事業の進捗

成長事業である戦略事業の今期見通しは、売上高1,900億円、営業利益300億円としております。新型コロナウイルス感染症拡大の影響は限定的であり、通期見通しに向け順調に事業規模が拡大しました。

事業領域 ●モビリティ ●エレクトロニクス ●ライフサイエンス

### 戦略事業売上高推移 (億円)



# AGCグループの長期経営戦略

AGCグループは「2025年のありたい姿」の実現に向けて「戦略事業」と「コア事業」を定め、それらの成長を支えるサステナビリティ経営の推進により、企業価値を高めていきます。今回は、戦略事業であるライフサイエンス事業にFocusして紹介します。



## ライフサイエンス領域におけるCDMO事業とは？

製薬会社は新薬の開発に資源を集中するため、生産プロセスの開発や製造を外部に委託する傾向にあります。薬の生産プロセスの開発から製造までを受託するのがCDMO事業です。ガラスのイメージが根強い当社ですが、1985年に化学品事業のフッ素化学技術から派生した合成医薬品の開発受託を開始したのが、当社のCDMO事業の起源です。2016年にCDMO事業を含むライフサイエンス事業を戦略事業の1つと位置付け、積極的にM&Aや、設備増強を進め、今では日本・米国・欧州3極中心に、全世界でCDMO事業を展開し、製薬会社、患者様、社会に貢献しています。

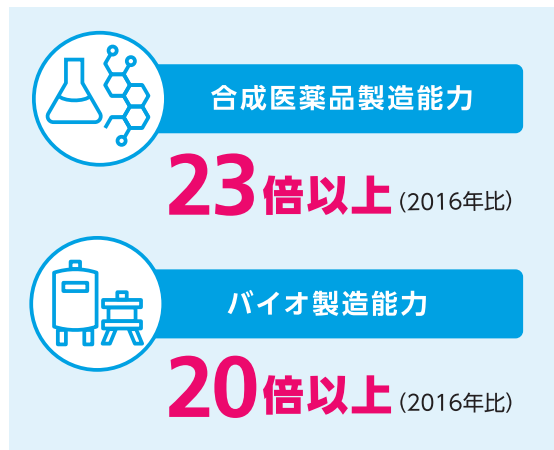
### CDMO事業のビジネス領域



### AGCグループCDMO事業拠点



### 数字で見るAGCのCDMO事業



CDMO: Contract Development & Manufacturing Organizationの略で、製造受託に加え、製造方法の開発を受託・代行する組織のこと。

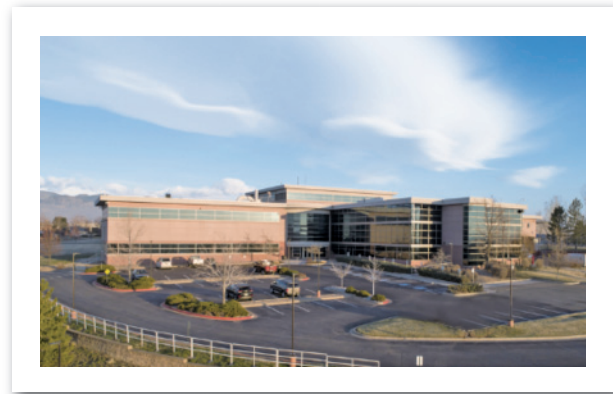
戦略事業の成長・価値創造を支えるサステナビリティへの取り組みをご紹介します。ライフサイエンス事業は、積極的な買収・設備投資を行い、医薬品のCDMO事業を拡大しています。医薬品の安定供給を通じて、世界中の人々の健康と豊かさに貢献しています。

## Topics

世界の健康社会実現に貢献 増加する医薬品需要に対応

### 1 米国バイオ医薬品原薬製造工場を買収

バイオ医薬品CDMO事業は、新規受託案件が順調に増加し、既存の受託案件も治験から商用段階へ移行するものが増えてきました。そのためAstraZeneca社が米国コロラド州に保有するバイオ医薬品原薬製造工場を買収しました。本買収により、商用段階に最適なラインが2つ加わり、AGCのバイオ医薬品生産能力は大幅に増強されます。(2021年4月より本格稼働)



米国コロラド工場

### 2 スペイン合成医薬品生産拠点の設備増強を決定

合成医薬品CDMO市場は堅調な成長を続けており、当社の受託件数は市場成長率を上回る勢いで増加しています。2018年3月にBoehringer Ingelheim社より買収したスペイン合成医薬品生産拠点も、旺盛な需要に対応するため、製造設備を改修し合成医薬品原薬生産能力を増強し、研究開発施設を新設します。新研究開発施設は2021年3月、増強設備は2022年5月より本格稼働を開始する予定です。



スペイン合成医薬品生産拠点



スペイン新研究棟

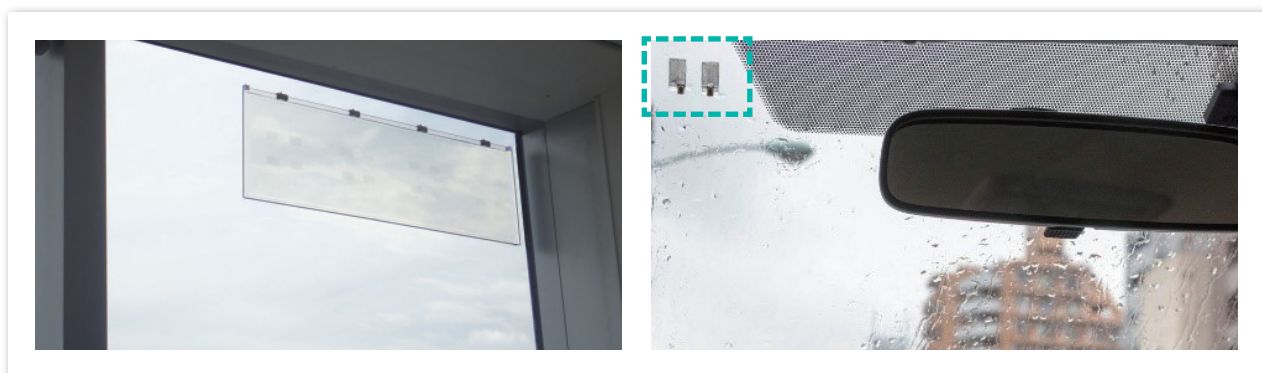
コア事業の成長・価値創造への取り組みをご紹介します。

## Topics

ガラスに電波受発信機能を付与、5G通信の可能性拡大へ貢献

### ガラスアンテナの開発が電波功績賞を受賞

AGCはこれまで培ってきた素材開発技術およびアンテナ設計技術を組み合わせ、建物の窓を基地局化する透明なガラスアンテナや、自動車向けガラス一体型5Gアンテナの開発に成功しています。これらの取り組みが、電波の有効利用に大きく貢献したと認められ、2020年6月25日に第31回電波功績賞を受賞しました。



建築用ガラスアンテナ「WAVEATTOCH™」

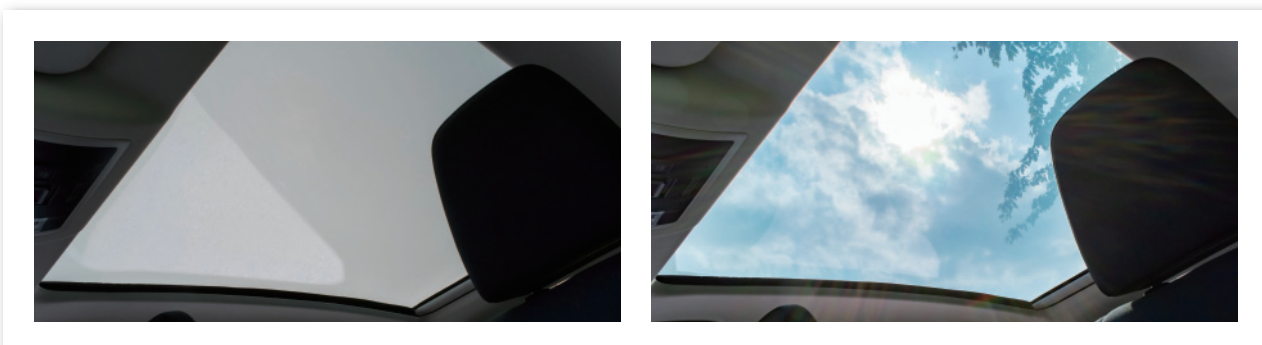
自動車用「ガラス一体型5Gアンテナ」

## Topics

快適なモビリティ空間の実現に貢献

### 調光ガラス WONDERLITE® Dxが トヨタ自動車新型ハリアーに世界初採用

新型ハリアーに、量産車として世界で初めて\*AGCの調光ガラス WONDERLITE® Dxが採用されました。調光モード(不透明な状態)では日差しの眩しさを和らげ、透過モード(クリアな状態)では開放感を楽しめ、365日いつでもルーフから心地よい光が降り注ぐ車内空間を実現します。



調光モード

透過モード

※自動車用外装ガラス向け。AGC調べ

## ライフサイエンス事業 オンライン説明会

当社の戦略事業の1つであるライフサイエンス事業をより深くご理解いただくため、株主の皆様向けに、ライフサイエンス事業オンライン説明会を開催します。当社として個人株主様向けの事業説明会は、初めての試みとなります。事業の最高責任者に直接ご質問いただける機会も設ける予定なので、奮ってご応募ください。

化学品カンパニー  
ライフサイエンス事業本部長  
小室 則之



### POINT 1

#### 始まりは 30年以上前!?

ライフサイエンス事業の歴史と取り組みについて分かりやすく説明します。

### POINT 2

#### CDMO※って何!?

そもそもCDMO事業とは何か、急成長の背景、AGCの強みと取り組みを分かりやすく説明します。

※CDMO: 製造受託に加え、製造方法の開発を受託・代行する組織のこと。

### POINT 3

#### 新型コロナウイルスの ワクチン開発に貢献!?

AGCが、新型コロナウイルス感染症向けの治療薬やワクチンの開発で、どのように貢献しているのかを分かりやすく説明します。

日時

2020年11/17火  
18:00~19:00

募集人数

限定500名様

形式

Zoomを用いたオンライン形式

#### 応募要項

- 対象者: 2020年6月30日現在、当社株式を200株以上ご所有の株主様
- 応募方法: 以下のURLもしくは二次元コードより専用サイトにアクセスいただき、必要事項をご入力ください。  
<https://magicalir.net/survey> アンケートコード: f31fe987
- 応募期間: 2020年9月14日(月)~9月30日(水)



#### ご応募前の確認事項

- ※ご応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選結果および当日の詳細につきましては、2020年10月末日までにご登録いただいたメールアドレスにお知らせいたします。
- ※ご応募の際に、必要事項にもれ等の不備がありますと、ご応募を無効とさせていただきますので、ご注意ください。
- ※ご応募に際していただいた個人情報は、本株主様向けイベントを実施するうえで必要な限りにおいてのみ使用いたします。

AGCは、新型コロナウイルス感染症拡大の抑止や流行の終息に貢献するため、新型コロナウイルス感染症ワクチンや治療薬の製造を製薬企業から多数受託しています。

## ワクチン関連受託

病原体の毒性を弱めたり、無毒化したものがワクチンです。ワクチンを接種することで、実際には病気にかからなくてもその病気への免疫ができ、病原体が体内に侵入しても病気の発症を予防したり、症状を軽度ですませたりすることができます。受託案件は下記の通りです。(2020年7月末時点)

AdaptVac社(デンマーク)  
新型コロナウイルス感染症  
VLPワクチン候補の製造

タカラバイオ社(日本)から  
新型コロナウイルス感染症  
DNAワクチン候補の  
中間体製造

Novavax社(米国)から、  
新型コロナウイルス感染症  
ナノ粒子ワクチン候補の  
アジュバント製造

## 治療薬関連受託

既に病気に感染した患者に対して、その症状を緩和し、悪化を抑えるための薬が治療薬です。受託案件は下記の通りです。(2020年7月末時点)

CytoDyn社(米国)の新型コロナウイルス向け  
治療薬候補「レロンリマブ」  
(米国での臨床試験が進行中)

Molecular Partners AG社(スイス)から  
新型コロナウイルス感染症向け治療薬候補  
「MPO420」の製造(2020年後半より臨床試験開始)

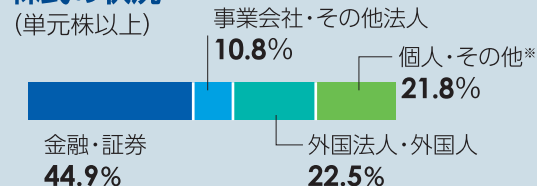
## 会社概要

商号 AGC株式会社  
 英文社名 AGC Inc.  
 創業 1907年9月8日  
 設立 1950年6月1日  
 資本金 90,873,373,264円  
 本社所在地  
 〒100-8405 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
 (新丸の内ビルディング)  
 電話 (03) 3218-5096  
 連結対象子会社数  
 213社(うち海外176社)

## 株式の状況

発行済株式総数 ..... 227,441,381株  
 株主数 ..... 76,908名  
 (単元株以上株主 ..... 68,665名)

## 株式の状況



※ 自己株式 2.6%を含む

## 株式関連情報

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで  
 定時株主総会開催月 3月  
 基準日 定時株主総会 / 12月31日  
 期末配当 / 12月31日  
 中間配当 / 6月30日

公告方法 電子公告

【公告掲載アドレス】

<https://www.agc.com>

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 [連絡先]  
 電話 0120-232-711 (通話料無料)  
 [郵便物送付先]  
 〒137-8081  
 新東京郵便局私書箱第29号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

### 配当金のお支払いについて

配当金は、支払開始の日から満5年を経過いたしますと、定款の定めにより、お支払いができなくなりますので、お早めにお受け取りください。  
 なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 単元未満株式をご所有の株主様へ

株主様をご所有の当社単元未満株式(1～99株)につきましては、当社に対し買取・買増をご請求することができます。お手続き用紙のご請求その他お手続きの詳細は、下記お問合せ先までご連絡ください。

### 株式に関するお問合せ先

証券会社等に 口座をお持ちの場合	特別口座の場合
口座を開設されている 証券会社等	三菱UFJ信託銀行株式会社(特別口座管理機関) 電話(0120)232-711(通話料無料)

(2020年6月30日現在)

### 将来情報に関する注記

本誌の記載のうち、将来の計画数値、施策などに関する記載については、不確定な要素を含んだものであることをご理解ください。